

# 校長室の窓から ～夢の扉 第31号～長野編

R2. 11. 16 (月)

文責 学校長



## ～期末考査10日前です。計画的な学習を～

### 1 クラス読書会を行いました。

11月10日(火)のLHRの時間に1・2年生は「クラス読書会」を行いました。テキストは、1年は宮本輝の「螢川」、2年は中島敦の「弟子」でした。



### 2 全国選抜大会予選(弓道・バレーボール)が行われました。

14日(土)・15日(日)に全日本バレーボール高校選手権大会佐賀県予選、佐賀県高校弓道選手権大会(全国選抜大会県予選)が開催され、本校バレーボール部男女、弓道部男女がそれぞれ出場し、熱戦を繰り広げました。弓道女子個人の部では三浦凜子さん(2-6)が優勝、女子団体戦で武雄Bチームが第3位に輝きました。ただ残念ながら、今年度は個人の部の全国大会は中止が決まっています。



### 3 放送コンテストで上位に入賞。九州大会への出場権を獲得しました。

先週紹介した「県総文祭・放送コンテスト」のアナウンス部門で島満大くん(2-4)が優良賞に、朗読部門で野中麻衣さん(2-5)が奨励賞に、ラジオ番組部門で放送部の作品「だいじょばない」が入選に輝きました。島満大くんとラジオ番組作品は九州大会への出場を勝ち取りました。

【書き下し文】  
張僧繇は、呉中の人なり。武帝  
仏寺を崇飾するに、多く僧繇に命  
じて之に画かしむ。金陵の安樂寺  
の四白竜は、眼睛を点せず。毎  
云ふ、「睛を点せば即ち飛び去  
ん」と。人以て妄誕と為し、固  
之を点ぜんことを請ふ。須臾に  
て雷電壁を破り、両竜雲に乗り、  
騰去して天に上る。二竜未だ眼  
点せざる者は、見に在り。

### 4 今週の話事成語・・・「画竜点睛」(がりょうてんせい)

【問題】「画竜点睛(を欠く)」を英語で表現すると?

物事を完成させるために最後に加える大事な仕事のこと

(出典：『水衡記(すいこうき)』『歴代名画記』より)

【由来】梁の国の張僧繇(ちょうそうよう)という絵の名人が寺の壁に4頭の龍をかいたが、なぜか睛(ひとみ)をいれなかった。そこで、「なぜ、ひとみをかかないのか?」と聞くと、「ひとみをいれると、すぐに龍が飛んでいってしまう。」と答えた。人々が本気にしないので、張僧繇が龍にひとみを書きこむと、たちまちに龍は天にのぼって行ってしまったということからこの語ができました。

### 5 今日の一言・・・星野佳路氏(長野県出身)の言葉です。

○今後の目標は、日本の観光を「輸出産業」にすることです。現在、世界の主要都市のホテルは、どれも清潔で近代的な、ある意味では代わり映えのしない施設になっていると感じます。そこに日本旅館のようないくぶん変わった観光施設があってもいいんじゃないでしょうか。丁寧さ、礼儀正しさ、きめ細かいおもてなし。今、日本人のホスピタリティは世界中で評価されています。その国民性が最も生かされるのが観光産業だと私は考えています。

【解説】バブル崩壊後の経営破綻寸前のリゾートホテルや旅館を独自の経営ノウハウとアイデアで再生し続けている星野リゾート社長星野佳路氏の観光立国としての日本再生を目指す思いが込められた言葉です。

【星野佳路について】1960年、長野県軽井沢生まれ。慶應義塾大学経済学部を卒業後、アメリカのコーネル大学ホテル経営大学院修士課程へ。その後、日本航空開発、シティバンク等を経て1991年に(株)星野リゾート代表取締役に就任し、先代より会社を引き継いだ。その後、星野温泉ホテル、ホテルブレストンコートなど宿泊施設の運営、軽井沢高原教会をはじめとするブライダル事業など、既存のビジネスの枠組みを守りながらも新規拡大を続け、観光リゾート業界の風雲児として頭角を現す。2001年からは山梨県リゾートナーレの経営権を取得して再生させ、2003年からはアルツ磐梯の経営に参加して業績を立て直すなど、その運営力を活かした経営再建事例が注目された。国土交通省の観光カリスマ百選選定委員会から「第2回観光カリスマ」としても認定され、日本の観光産業振興のカギを握る経営者として注目されている。星野リゾートは現在、全国で21のリゾート、旅館を運営している。(参考：Wikipediaより)

### 6 入試によく出る漢字・・・『訓読語ベスト200』から・その7 いくつか書けますか?

- ①小説を雑誌にノせる。 ②先祖のハカに詣でる。 ③故郷をハナれる。 ④ピアノをヒク。  
⑤人が自動車にヒかれる。 ⑥石油がフキ出す。 ⑦読書にフケる。 ⑧夜がフける。  
⑨もっと時間がホしい。 ⑩気分がマギれる。⑪正しくミチびいてください。⑫親の恩にムクいる。  
⑬委員会をモウける。 ⑭この語はユトウ読みだ。⑮酒にヨう。⑯挨拶をするのがワズラわしい。  
⑰ヒルも夜も勉強する。⑱二人の愛を大切にハグクむ。⑲目的地にオモムく。⑳クサリでつながれる。

## 7 今週の一冊・・・池井戸潤氏の『半沢直樹 アルルカンと道化師』（講談社）です。

東京中央銀行大阪西支店の融資課長・半沢直樹のもとにある案件が持ち込まれる。大手IT企業ジャッカルが、業績低迷中の美術系出版社・仙波工芸社を買収したいというのだ。大阪営業本部による強引な買収工作に抵抗する半沢だったが、やがて背後にひそむ秘密の存在に気づく。有名な絵に隠された「謎」を解いたとき、半沢がたどりついた驚愕の真実とは――。半沢直樹が絵画に秘められた謎を解く――。江戸川乱歩賞作家・池井戸潤の真骨頂ミステリー!「やられたら、倍返しだ」。明かされる真実に胸が熱くなる、シリーズの原点。大ヒットドラマ「半沢直樹」シリーズ待望の最新刊、ついに登場!

(参考：本書裏表紙説明より)

【解説】高視聴率を稼いだドラマ「半沢直樹」の放映が終わり、「半沢ロス」もつかの間、半沢直樹シリーズの最新刊が発行されたのですぐ買って読みました。舞台はテレビドラマシリーズよりも前の半沢直樹の活躍が描かれます。銀行の悪しき論理に敢然と立ち向かっていく姿にまたしても痛快感を感じさせてくれる一冊です。

【作者・池井戸潤について】1963年岐阜県生まれ。慶應義塾大学卒。98年『果つる底なき』で江戸川乱歩賞を受賞しデビュー。2010『鉄の骨』で吉川英治文学新人賞、2011年『下町ロケット』で直木賞を受賞。主な著書に「半沢直樹」シリーズ、「下町ロケット」シリーズ、「花咲舞」シリーズ、『空飛ぶタイヤ』『ルーズヴェルト・ゲーム』『七つの会議』『陸王』『民王』『アキラとあきら』『ノーサイド・ゲーム』などがある。(参考：本書著者紹介文より)

## 8 日本全県の名所とスイーツめぐり・・・第31回は長野県です。

○名所 (参考：「じゃらんNet」「ぐる旅」「楽天トラベル」より)

◆上田城・・・2016年の大河ドラマ「真田丸」でも有名となった真田信繁(幸村)の父、昌幸によって天正11年(1583)に築城された「上田城」。徳川軍を2度にわたり撃退したことで、難攻不落の城としてその名が知れ渡っています。上田盆地のほぼ中央の地に位置する平城で、千曲川(その分流尼ヶ淵)に望む段丘の崖を利用して築城されており、真田昌幸は二回にわたって徳川軍の攻撃を撃退しています。このような二度もの実戦の歴史をもつ近世城郭は全国的にも例はなく、数少ない兵力で大軍を退けた名城として、早くに国の史跡に指定されました。城内には「真田神社」や「上田市立博物館」などのスポットがあり、季節ごとに祭りやイベントが開催されるなど見どころもいっぱいです。

◆上高地・・・アルプス南部、梓川沿いに土砂が堆積できた標高1,500メートルの景勝地「上高地」。「河童橋」からの穂高連峰の眺めは絶景で、写真スポットとしても人気です。トレッキングの拠点としても利用され、ここから涸沢(からさわ)カールへのルートは、山ガールの定番スポット。「徳澤園」は、山岳小説「氷壁」の舞台になったキャンプ場も有する山の宿です。上高地周辺の散策であれば軽装でも十分楽しめます。長野県には他にも、善行寺・松本城・軽井沢・志賀高原・菅平など観光スポットが目白押しなので、2・3泊するつもりで計画をたてたいところです。

○スイーツ・土産

【まるごとりんごパイ】(千曲製菓) 長野県といえば昼夜の温度差が大きく美味しい果物が育つので、りんごの産地として有名です。長野県のりんごといえば”ふじ”!長野県のお土産ランキング第1位は、ふじりんごをまるごと一個贅沢に使用したお菓子です。蜜に漬けた甘いりんごの中心にカステラを詰め、パイ生地で包んだものを焼いてあります。りんごの美味しさや香りが存分に楽しめる一品です。

【雷鳥の里】(田中屋) 信州土産の定番と言えば「雷鳥の里」です。この雷鳥の里は、田中屋の先代代表が黒部ダムの景観に感銘を受けた事がきっかけで、それに合うお菓子として誕生しました。さっくりとしたウエハースに甘いクリームが挟まれた美味しいお菓子です。お茶菓子にピッタリです。この伝統あるお菓子を、お土産に選ばれてはいかがでしょうか。

## 9 保護者の皆様へ・・・保護者会への出席よろしくお願ひします。

11月25日(水)に2年生の保護者会(修学旅行の実施に向けて)、26日(木)・27日(金)・30日(月)に3年生の保護者会(受験スケジュール・出願手続き等)を開催いたします。ご多忙とは思いますが、是非ご出席ください。

【表面の問いの答】「画竜点睛」→「the finishing stroke [touch]」。画竜点睛を欠く→「《the work》 lacks the finishing touch(es)」。画竜点睛を欠くの類語は「仏作って魂入れず」石や木で仏を作っても、それに魂を入れなければただの飾りと同じであり、一番大事なものが抜けている、という意味です。画竜点睛の対義語は「蛇足」。「蛇足」とは、蛇の足と書き、「蛇には足がないが自在に動くことができている、蛇にとって足は余計なもの」という意味。

① 載 ② 墓 ③ 離 ④ 弾 ⑤ 轆 ⑥ 噴 ⑦ 耽 ⑧ 更 ⑨ 欲 ⑩ 紛  
⑪ 導 ⑫ 報 ⑬ 設 ⑭ 湯桶 ⑮ 酔 ⑯ 煩 ⑰ 昼 ⑱ 育 ⑲ 赴 ⑳ 鎖